

施策名	1306	水産業の振興
-----	------	--------

【事業類型】

- 職員人件費のみの事業
- 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が必要ない事務）
- 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
- 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
- 施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
- 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
- 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役員費のみで構成）
- 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
- ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
- ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万円未満（事業類型1～9以外）
- ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・その他の見直し → NO → 事業概要シート作成【不要】

→ YES → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）

- 市が実施することが妥当である
- 見直す余地がある
- 市が実施する緊急性が認められない

有効性（施策貢献度）

- 施策への貢献度が高い
- 施策への貢献度が著しく高いとはいえない
- 成果の向上が見込まれない

効率性（コスト）

- コストを見直す余地がない
- 検討する余地がある

総合評価

- 計画通りに事業を進めることが適当
- 事業の進め方の改善検討
- 事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
- 事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間		根拠法令 要綱等	事業 類型 シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円）			人件費（千円）		主な指標	単位	H29	H30	H31	事業の方向性	
				開始	終了							H29 決算	H30 予算	H31 見込	H29 決算	H30 予算			目標	実績	目標		目標
9	大村湾イカの島づくり事業	農林水産振興課	臼島や鹿の島、寺島等の周辺海域における、イカの産卵場所づくりを行う。 また、漁場環境の調査を行い、漁業の振興を図る。	平成30年度	平成32年度	大村市総合基本計画	8	a	a	a	A	0	2,800	3,038	0	4,080	イカの産卵場所（設置場所）	箇所（延べ）		4	9	現状維持	
		無					妥当	貢献度高	余地なし	事業推進													
		下玉利輝幸 小川 圭太																					
10	漁場環境改善事業	農林水産振興課	ナマコ漁の弊害となる藻の除去を実施する市内の各漁協に対し補助する。	平成29年度		大村市農林水産振興事業補助金交付要綱	8	a	a	a	A	0	638	638	0	1,527	ナマコ漁実動日数（3漁協平均）	日	50	50	57	57	現状維持
		無					妥当	貢献度高	余地なし	事業推進													
		下玉利輝幸 小川 圭太																					
11	新たな漁業者育成事業	農林水産振興課	新たな漁業就業者を育成していくため、県や漁協等の関係機関で構成する漁業者確保推進協議会を設立する。あわせて、漁業就業者が研修を行う上で必要となる生活費や資材購入費等に対し補助する。	平成30年度		浜の魅力・漁業就業促進総合支援事業費補助金実施要綱	8	a	a	a	A	0	1,256	1,583	0	4,000	研修受講者数	人		1	1	現状維持	
		無					妥当	貢献度高	余地なし	事業推進													
		下玉利輝幸 小川 圭太																					
12	東浦・松原漁港海岸長寿命化計画策定事業	農林水産整備課	海岸堤防など海岸保全施設の中には築造後相当な年月が経過しているものが多く、部材の経年劣化、波力等の影響による損傷や機能低下が進行しているとともに地球温暖化の影響等による高潮被害の増加や海岸浸食の進行、破壊による被害等の発生が懸念されるため、当事業を実施する。	平成31年度	平成31年度		11	a	a	a	A	0	0	14,413	0	0	長寿命化計画策定漁港数	箇所			2	新規	
		有					妥当	貢献度高	余地なし	事業推進													
		森 真澄 久家 孝仁																					
13	松原漁港施設整備計画策定事業	農林水産整備課	現在、松原漁港において漁船が係留しているが、台風及び冬季の低気圧接近時には、多大な被害が及ばないように、安全な避難場所へ回避している状況である。このため、防波堤の新設（陸傾斜堤L=30m）を計画し漁船の安全を確保することを目的とする。	平成31年度	平成31年度		11	a	a	a	A	0	0	5,500	0	0	施設整備計画書作成	箇所			1	新規	
		有					妥当	貢献度高	余地なし	事業推進													
		森 真澄 久家 孝仁																					
											0	0	0	0	0								
											0	0	0	0	0								
											0	0	0	0	0								